

# 日本ミツバチ発見

平成 25年5月25日 晴れ

ニホンミツバチ (*Apis cerana japonica* Red)

英名 Honey bee

上郡町楠のMさん宅の庭で  
ミツバチの分封(巣分れ)がありました。

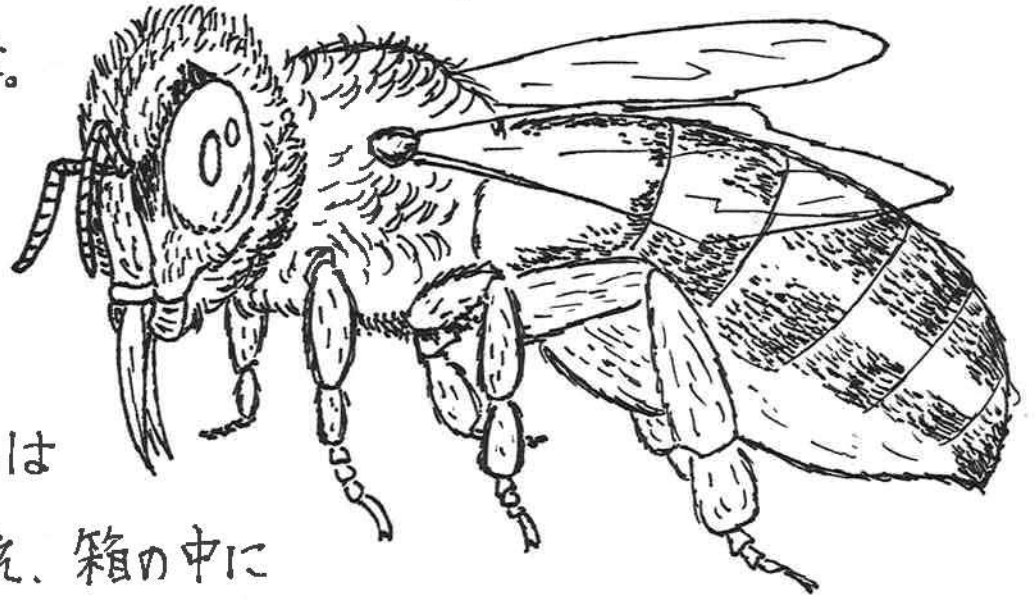
近くにはミツバチを飼育している

人はいないので、自然の日本

ミツバチです。私がミツバチの

分封を見るのは2回目です。Mさんは

分封したミツバチの群れをつかまえ、箱の中に入れて飼うことにしました。



## ＜ミツバチの分封観察＞

・ウーンという羽音がして、空中を黒いかたまりでミツバチがとんでいたそうです。(最初はMさんは

初めての経験でなにかわからなかったそうです)

- ・ 近くの木にむらがりだしました。
- ・ むらがったミツバチは大きなかたまりになりました。
- ・ 私が近づいても逃げません。手で少しさわっても、ハチに刺れません。



## ＜ミツバチの家はスピーカーボックス＞

・ ミツバチの群れは箱(古くなったスピーカーボックス)に入れられ

ました。ミツバチたちは新しい住処が気に入ったのでしょう。住みつきました。8月の終わり、箱を開けて中を見てみました。

箱の中には、

ミツバチの巣がぎゅーとつまっています。中からは甘いハチミツのいい香りもしてきました。



Mさんと私の父はハチミツをとることにしました。とったハチミツはとても甘く、また良い香りがしました。

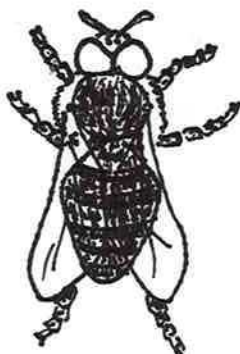


## ＜ミツバチの巣＞

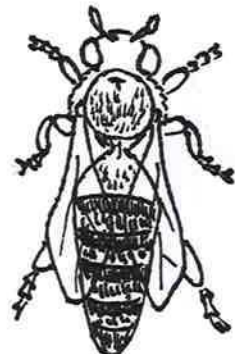
ミツバチの巣は平面状の巣がたてに何枚かかさなりでできていました。六角柱の穴がいくつもあり、そこで幼虫を育てたり、蜜を貯蔵しています。



働きばち



雄蜂ばち



女王ばち



かたまりになったミツバチ



巣からあふれだすミツバチ